

木造不動尊坐像

【多気不動尊】 【多気山持宝院】 ■ D・4



この像は、忿怒形(怒った様子)でありながら顔面筋肉の怒張、隆起などはみられず、力を内に秘めた姿です。密教の主尊である大日如来の使者とされ、五大明王(不動・降三世・軍荼利・大威徳・金剛夜叉)の中で最高位にあ

る不動明王の威厳を示しています。

見開いた大きな玉眼は印象的ですが、これは、1389(康応元)年の修理の際に入れられた可能性が高く、本来は彫眼であったと考えられます。寄木造りで、平安時代後期の製作と推定されます。

※通常は、非公開です。

[昭和32年6月3日 市指定]

多気山持宝院社叢

【多気山持宝院】 ■ C・4



この多気山持宝院周辺の森(社叢)は、原始林のおもかげを今日にとどめている貴重な場所です。

社叢には、カシ類とヤブツバキ・ヒサカキなどの常緑樹、ヤマザクラ・ヤマモミジなどの落葉樹、さらには暖地性の常緑蔓性植物であるイタビカズラ・テイカズラなどが密生しています。

植物地理学上、本県は南部が暖帯に、北部が温帯に属していますが、この社叢はわが国の暖帯林の北縁に位置する樹林として学術上非常に重要です。

[昭和32年1月11日 市指定]

城山のシダレザクラ(古賀志の孝子桜)

【城山西小学校】 C・2

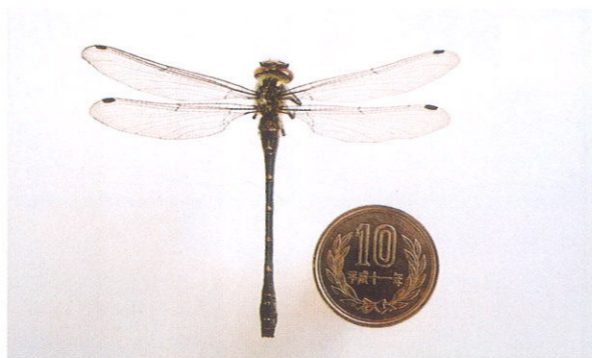


バラ科のヒガンザクラの変種で全国の暖帯から温帯に植栽される落葉高木です。推定樹齢400年(推定時)、目通り周囲4.7m、樹高8mで、次のような民話から「孝子桜」と呼ばれています。

むかし、ある晴れた冬の日、この村に住む孝行息子が「死ぬ前に一度桜の花が見たい」という病気の父親の願いをかなえるために、古賀志山中にある大日如来の祠に、一生懸命祈願しました。この孝行息子の心は天に通じ、翌朝この桜に花が咲き、病気の父はこれを見て大変喜び、往生を遂げた。

[昭和34年3月10日 市指定]

ムカシトンボ及びその生息地 B・3



ムカシトンボは、一億年前に生息していたトンボの仲間と同じように、前翅と後翅が同じような形であることから「生きた化石」と言われ、日本とヒマラヤだけしか確認されていない貴重な昆虫です。成虫は、5月頃に山地沿いのやや開けた場所などを、かなり速く飛び、手で持つと、腹部を上に戻らす特徴があります。幼虫は、山地の溪流に住み、成虫になるまでに7~8年かかるため、環境が何年間も変化しないことが必要であり、この環境を守っていくことがムカシトンボの保護につながります。

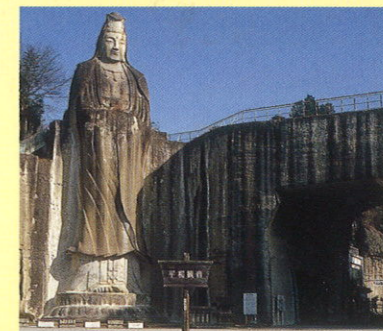
[昭和48年7月17日 市指定]

+α (プラスアルファ)

観光情報

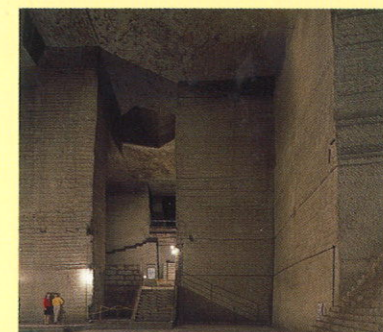
へい わ かん のん 平和観音

高さ27m、すべて手彫りの観音様です。第二次世界大戦の戦没者の慰霊と世界平和を祈って造られました。昭和23年に着手し、6年余の歳月をかけて完成しました。展望台からは、名勝御止山や観音様を見る事ができます。



おお や し り ょ う かん 大谷資料館

大谷石の採掘の歴史が分かるとともに、地下の採掘場跡を見学できます。広さ約2万㎡、深さ約30m、もっとも深いところが60mという巨大空間で、平均気温は13℃です。ローマの遺跡を思わせるこの空間は、コンサートや展覧会などにも使われています。



う つ の み や し し ん り ん こ う え ん 宇都宮市森林公園

森林公園は、赤川ダムを中心に、釣り、キャンプ、バーベキューが楽しめるアウトドアスポットです。公園内外のサイクリングコースは、ジャパンカップのコースとして使用され、レンタサイクルで楽しめます。古賀志山ハイキングコースは、赤川ダムから古賀志山(標高583m)に至る人気コースです。山頂近くの望郷ヶ岩からの眺めは絶景です。また、森林公園周辺には、観光果樹園がいくつもあり、ナシ、リンゴ、ブドウ狩が楽しめます。



道の駅 うつのみや ろまんちっく村

熱帯温室や屋内遊戯施設・ホールを備えた「ローズハット」、天然温泉、露天風呂のある「湯処めぐり」、プールを楽しめる「アグリspa」、併設するブルワリーで醸造されたビールと地元食材を楽しめるレストラン「麦の楽園」など多くの人で賑わう「集落エリア」、自然を体験できる「森のエリア」、体験農場や生産農場の広がる「里のエリア」などたくさんの体験ができる道の駅です。

